

1. 件 名：新規制基準適合性審査に係る資料提出（柏崎刈羽6号機）

2. 日 時：令和6年1月22日 18時05分～18時10分

3. 場 所：原子力規制庁 9階D会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

服部安全審査専門職、伊藤（謙）原子力規制専門員

事業者：

東京電力ホールディングス株式会社

原子力設備管理部 設備計画グループ 担当

5. 要旨

- (1) 東京電力ホールディングス株式会社から、柏崎刈羽原子力発電所第6号機の新規制基準適合性に関する設計及び工事計画認可申請書について、補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、本日提出のあった補足説明資料も含めて引き続き確認するとともに、必要に応じて指摘等を行っていく旨を伝えた。
- (3) 東京電力ホールディングス株式会社から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料

- ・ VI-1-1-8 発電用原子炉施設の火災防護に関する説明書
- ・ 先行審査プラントの記載との比較表（VI-1-1-8 発電用原子炉施設の火災防護に関する説明書）
- ・ 工事計画に係る補足説明資料（その他発電用原子炉の附属施設のうち火災防護設備）
- ・ 柏崎刈羽6号機 指摘事項に対する回答整理表（火災防護設備）
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第6号機 記載適正化箇所（火災防護設備に関する説明書）
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第6号機 設工認 記載適正化箇所（動的機能維持の詳細評価、燃料移送ポンプの耐震性）
- ・ 動的機能維持の詳細評価について（新たな検討又は詳細検討が必要な設備の機能維持評価について）
- ・ VI-2-10-1-2-1-5 燃料移送ポンプの耐震性についての計算書
- ・ VI-2-3-2-1(1) 燃料集合体の耐震性についての計算書
- ・ ジルカロイ設計疲労曲線の高燃焼度燃料への適用性について

- ・ 下部端栓溶接部の応力評価に使用する有限要素法解析コードについて
- ・ 下部端栓溶接部の有限要素法を用いた解析モデルについて
- ・ 燃料被覆管応力評価におけるモンテカルロ法による統計処理について
- ・ VI-2-6-2-1 制御棒の耐震性についての計算書
- ・ 制御棒の挿入性評価について
- ・ VI-2-11-2-6 原子炉遮蔽壁の耐震性についての計算書
- ・ VI-2-9-4-5-3-1 静的触媒式水素再結合器の耐震性についての計算書
- ・ 静的触媒式水素再結合器の耐震性についての計算書に係る補足説明資料
- ・ VI-2-1-13 ダクト及び支持構造物の耐震計算について
- ・ 先行審査プラントの記載との比較表（VI-2-1-13 ダクト及び支持構造物の耐震計算について）
- ・ ダクトの耐震計算方法について
- ・ ダクトの座屈評価で用いる補正係数，安全係数の設定根拠について
- ・ ダクトの耐震支持間隔算定時におけるサポート剛性の取扱いについて
- ・ VI-2-8-3-1-1-1 管の耐震性についての計算書（中央制御室換気空調系）
- ・ VI-2-10-1-2-1-6 軽油タンクの耐震性についての計算書
- ・ 容器のスロッシングによる影響評価について
- ・ 計算機プログラム（解析コード）の概要（FURST）
- ・ 計算機プログラム（解析コード）の概要（PRIME）
- ・ 計算機プログラム（解析コード）の概要（ANSYS）
- ・ 計算機プログラム（解析コード）の概要